

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 水稻を中心に、麦や大豆等の土地利用型作物、園芸作物、畜産が盛んな平地農業地域
- 農業従事者の高齢化や後継者不足により、次世代を担う農業者の確保が課題となる中、省力化による効率的な生産体制を強化する必要がある地区

【支援内容・背景】

- 農地の集約化による経営規模拡大及び担い手の確保に向けて、省力化による労働環境の改善を図りながら経営の安定化を支援する必要。
- 助成対象者は水稻、大豆等の大規模な複合経営を営む者であり、更なる経営規模拡大を計画。また、大豆や麦の安定生産を志向。
このため、地区における生産の合理化を図る経営モデルとして育成・支援。

岩手県



北上市和賀町・飯豊・南部・江釣子・岩崎地区

助成対象者の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成18年 集落営農組織を設立
- 平成27年 法人化
経営改善計画の認定

《事業活用の背景》

- 経営規模の拡大には、作業の効率化が必要。水稻や大豆、麦の作業時間削減に向けて、耕起や刈取り等の効率化に資する高性能機械を導入。

【事業実施時の状況】 〈R元年度〉

- 売上高 77百万円
- 経営面積 122.1ha
(水稻、大豆、麦)

《事業による整備内容》

- トラクター(170PS) 1台
 - オフセットシュレッダー 1台
 - 水稻用播種機 1台
 - コンバイン 1台
 - 田植機 1台
 - 米袋吸着積み上げ機 1台
 - 育苗ハウス(4間×20間) 1棟
- 事業費 49,500千円
(国費 22,500千円)



【現在の経営状況】 〈R4年度〉

- 売上高 79百万 (103%)
- 経営面積 161.5ha (132%)
(水稻、大豆、麦)

事業の 効果

《対象者》 経営面積の拡大と水稻作業における省力化・効率化の両立が実現し、付加価値額の増加が実現。

《地区》 助成対象者の生産体制の強化が図られたことにより、農地集積率が向上。